

【平成 25 年度】

『女性にやさしい「なでしこトイレ」の開発プロジェクト』（スタートアップ）

申請者：積水ハウス株式会社

概要：クリエイターと連携して、女性目線から震災の教訓を活かした新たな仮設トイレを開発したものの。

『「仙台・染師町ブランド」の布製品の製作販売と防災減災に関する手ぬぐいの製作販売プロジェクト』（スタートアップ）

申請者：株式会社永勘染工場

概要：伝統の染め文化と技術を活かし、地域クリエイターと連携して、防災・減災をデザインに取り入れたオリジナル手ぬぐいの製作に取り組んだもの。

『「多夢多夢舎×クリエイター×地元企業」プロジェクト with エイブルアート・カンパニー』（スタートアップ）

申請者：多夢多夢舎中山工房

概要：就労支援施設の利用者の絵画作品を用いて、クリエイター、地元企業とコラボレーションして、製品の製造に取り組んだプロジェクト。

『防災意識向上のための可搬型体験インスタレーション開発プロジェクト』（スタートアップ）

申請者：株式会社あのラボ仙台支部

概要：防災意識を高めることを目的とした人体モーションセンサーを利用した体験型インスタレーションの開発に取り組んだプロジェクト。

『防災トートバック&T シャツプロジェクト』（スタートアップ）

申請者：株式会社 AZOTH ブランチ

概要：地元のクリエイターと連携し、普段使いできる素材、色のデザイン性と防災グッズとしての機能が融合したバッグ等布製品の製作に取り組んだプロジェクト。

『仙台みやげパークプロジェクト』（サポート）

申請者：合同会社メリーメリークリスマスランド

概要：ローソンに、在仙クリエイターが製作したグッズを集めて販売する常設売場を設置することで、クリエイターの販路拡大や効果的なプロモーションに取り組んだプロジェクト。

『マッチ箱マガジンプロジェクト【三陸編】』（サポート）

申請者：株式会社佐々木印刷所 代表取締役 佐々木英明

概要：マッチ箱マガジン第二弾として、三陸地域の地域資源をモチーフとした三陸編の製作に取り組んだプロジェクト。

『MONSTER Exhibition』（サポート）

申請者：庄司みゆき

概要：仙台市の機関やクリエイターと連携し、アートを通じて震災復興チャリティイベントを開催したもの。